

決算説明資料

2025年度第1四半期決算概況

2025年8月1日



(注意事項)

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

I.2025年度第1四半期決算

2025年度 第1四半期決算 サマリー	4
事業環境	5
連結業績概要（対前年同期）	6
セグメント別売上収益	7
セグメント別コア営業損益	8
コア営業損益分析（セグメント別）	9
連結財政状態計算書	14
連結キャッシュ・フロー	15

II.2025年度上期予想

業績予想概要	17
セグメント別売上収益・ コア営業利益予想（上期）	18
2025年度 業績予想サマリー	19

（参考資料）

セグメント別売上収益（四半期推移）	21
セグメント別コア営業損益（四半期推移）	22
売上収益分析（セグメント別）	23
主要グループ会社業績動向	26
地域別農薬売上収益	27

I . 2025年度第1四半期決算

コア営業利益

親会社の所有者に帰属する四半期利益 (うち為替差損益※デリバティブ損益含む)

単位:億円

23年度1Q	24年度1Q	25年度1Q
△536	57	277

単位:億円

	23年度1Q	24年度1Q	25年度1Q
	△332	244	△45
	(238)	(290)	(△164)
差引	△570	△46	119

- コア営業利益は順調に改善
- 住友ファーマ、ペトロラービッグ社が大きく改善
- アグロ&ライフ、ICT&モビリティは出荷堅調
- 親会社の所有者に帰属する四半期利益は順調に改善しているが
為替差損益の悪影響あり

経済情勢

- 世界経済は緩やかな回復基調を維持しているものの、政策運営や金融市場の変動、地政学リスクなどの不確実性が高止まりしており、先行きは依然として不透明な状況が続いている。

主要事業環境

	前回	今回	
農薬			1Qは非需要期であるものの、インド堅調
メチオニン			メチオニン市況は昨年度末に底打ちし、足元は回復傾向
ディスプレイ			モバイル関連部材が堅調
半導体			半導体需要は、分野により濃淡があるものの、緩やかな回復傾向
石化・原料市況			引き続き石化市況の低マージンは継続

連結業績概要（対前年同期実績）

単位:億円

	24年度1Q	25年度1Q	増減	増減率
売上収益	6,121	5,261	△860	△14.0%
コア営業利益	57	277	220	388.2%
（うち持分法による投資損益）	(△174)	(△98)	(75)	-
非経常項目（以下内訳）	58	△22	△81	-
（事業構造改善費用）	(△35)	(△27)	(8)	-
（固定資産売却益）	(101)	(1)	(△100)	-
（その他）	(△8)	(4)	(11)	-
営業利益	115	255	140	121.3%
金融損益（以下内訳）	260	△196	△456	-
（為替差損益※デリバティブ損益含む）	(290)	(△164)	(△454)	-
（その他）	(△30)	(△33)	(△2)	-
税引前四半期利益	375	58	△317	△84.5%
法人所得税費用	△36	△19	17	-
四半期利益	339	39	△300	△88.6%
非支配持分損益	△95	△84	11	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益（△は損失）	244	△45	△289	-
ROE	2.5%	△0.5%		
平均為替レート（円/USD）	155.85	144.59		
ナフサ価格（円/KL）	79,000	65,500		
海外売上比率	69.2%	68.5%		

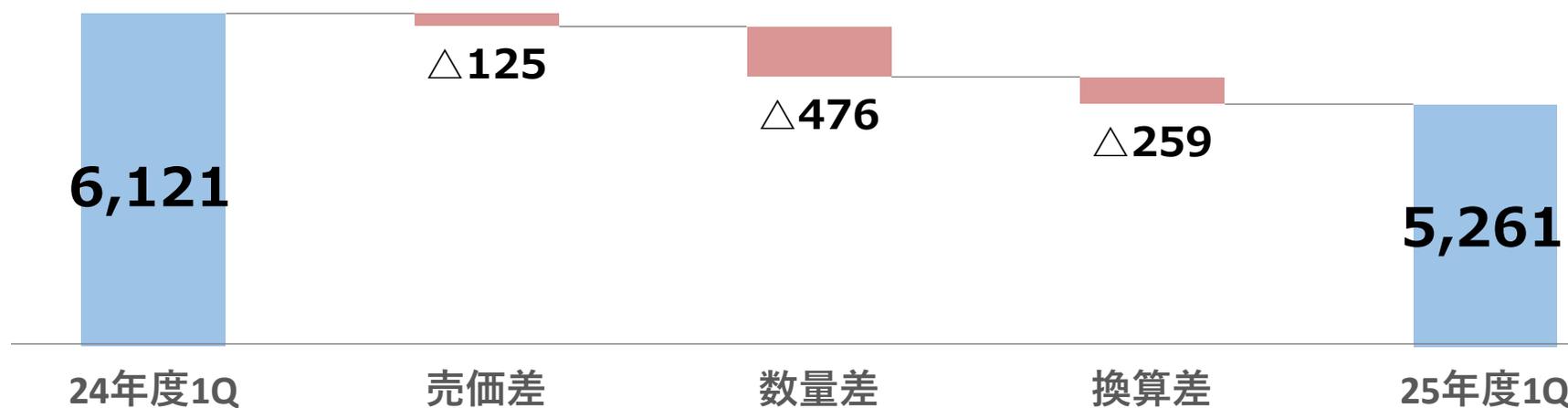
セグメント別売上収益

単位:億円

	24年度1Q	25年度1Q	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
アグロ&ライフソリューション	1,064	969	△95	△8.9%	△15	△20	△60
ICT&モビリティソリューション	1,527	1,374	△153	△10.0%	△35	△32	△86
アドバンストメディカルソリューション	132	91	△41	△31.0%	0	△41	△0
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	2,250	1,654	△596	△26.5%	△70	△478	△48
住友ファーマ ※	906	1,074	168	18.5%	△5	238	△66
その他	243	100	△143	△58.9%	0	△143	△0
合計	6,121	5,261	△860	△14.0%	△125	△476	△259

※再生・細胞医薬のCDMO事業が本セグメントに属さないこと等により住友ファーマ株式会社が公表した売上収益と異なります。

増減分析（全社計）



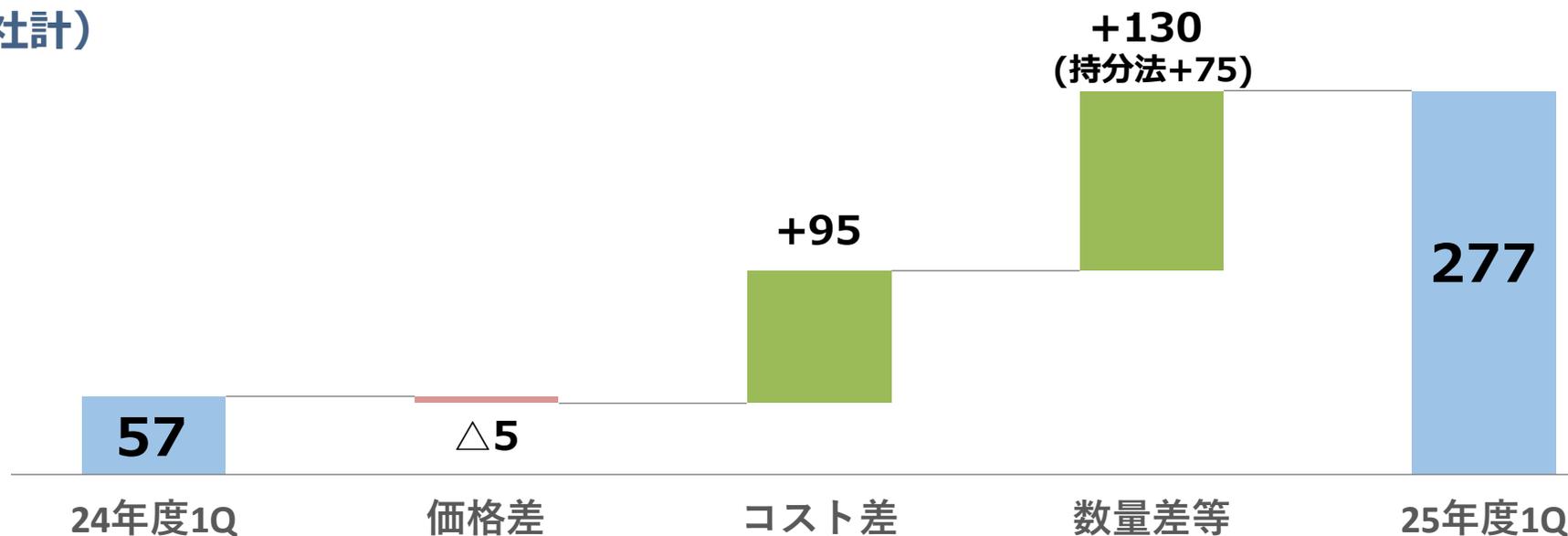
セグメント別コア営業損益

単位:億円

	24年度1Q	25年度1Q	増減	価格差	コスト差	数量差等
アグロ&ライフソリューション	49	22	△27	△10	0	△17
ICT&モビリティソリューション	212	184	△28	△30	5	△3
アドバンストメディカルソリューション	5	△10	△15	0	5	△20
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	△196	△55	141	40	△5	106
住友ファーマ ※	9	210	201	△5	90	116
その他 全社費用等	△22	△74	△52	0	0	△52
合計	57	277	220	△5	95	130

※再生・細胞医薬のCDMO事業が本セグメントに属さないこと等により住友ファーマ株式会社が公表したコア営業損益と異なります。

増減分析 (全社計)



25年度第1四半期コア営業損益 22億円 (前年同期比△27億円)



価格差	メチオニン	取引条件悪化
数量差等	農薬	円高による輸出手取り減少・在外子会社の邦貨換算差

25年度第1四半期コア営業損益 184億円 (前年同期比△28億円)



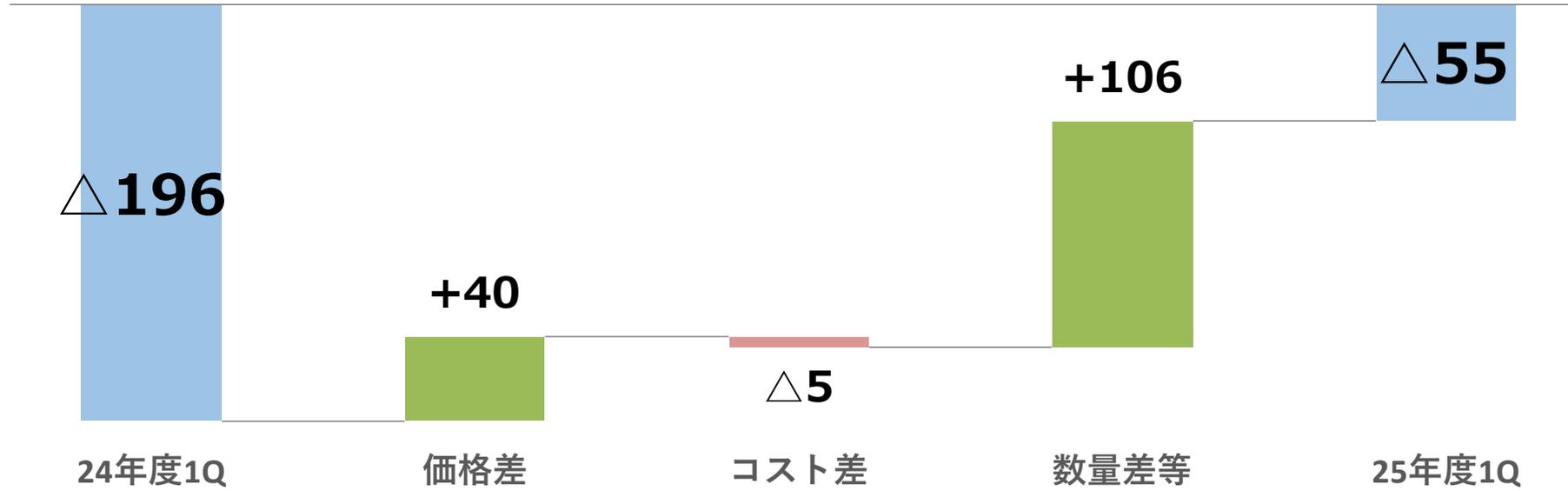
価格差	ディスプレイ	偏光フィルム売価下落
数量差等	ディスプレイ	大型液晶ディスプレイ用偏光フィルム事業売却益
	ディスプレイ 半導体	円高による輸出手取り減少・在外子会社の邦貨換算差

25年度第1四半期コア営業損益 $\Delta 10$ 億円 (前年同期比 $\Delta 15$ 億円)



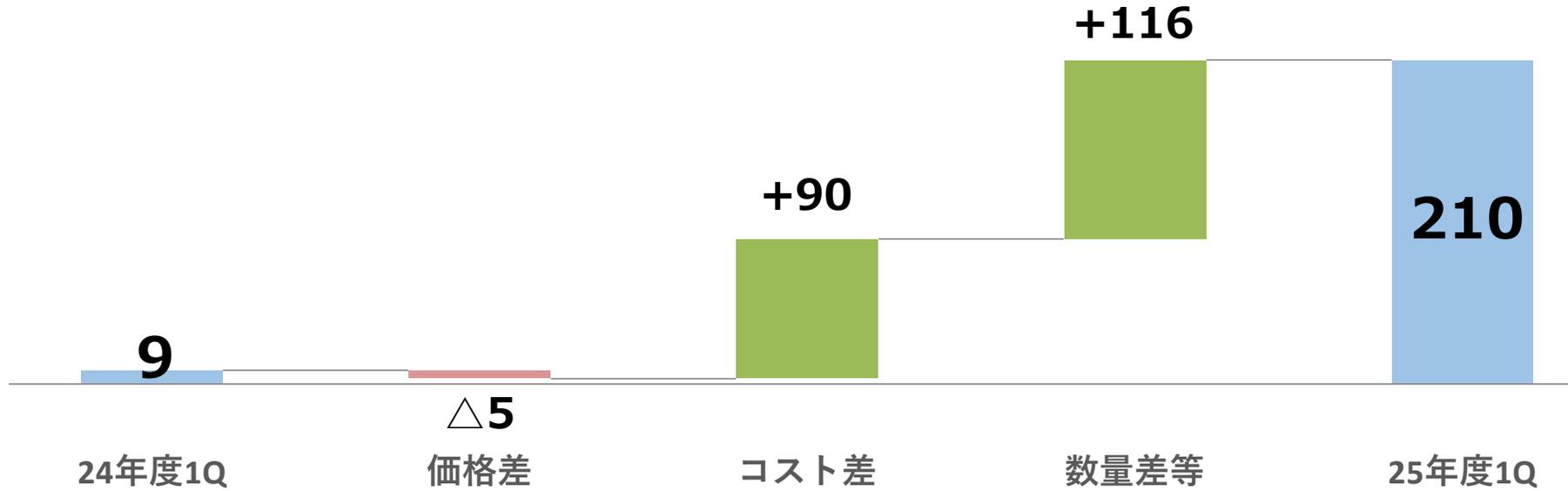
数量差等	一部製品の出荷タイミング差
------	---------------

25年度第1四半期コア営業損益 Δ 55億円 (前年同期比+141億円)



価格差	合成樹脂 交易条件改善
数量差等	精製マージンの改善等によるペトロ・ラービグ社の持分法損益改善

25年度第1四半期コア営業損益 210億円 (前年同期比+201億円)



価格差	国内薬価改定
コスト差	合理化による固定費削減
数量差等	オルゴビクス(進行性前立腺がん治療剤)・ジエムテサ(過活動膀胱治療剤)拡販

単位:億円

	25.3月末	25.6月末	増減		25.3月末	25.6月末	増減
流動資産	15,831	15,005	△826	負債	23,654	22,682	△972
現金及び現金同等物	2,098	1,426	△673	営業債務及びその他の債務	4,881	4,792	△90
営業債権及びその他の債権	5,938	5,389	△549	有利子負債	12,861	12,481	△380
棚卸資産	6,252	6,465	213	その他	5,911	5,409	△502
その他	1,542	1,724	182	資本	10,744	10,614	△130
非流動資産	18,567	18,291	△276	株主資本	7,223	7,098	△125
有形固定資産	7,593	7,559	△34	その他の資本の構成要素	1,785	1,761	△24
のれん及び無形資産	4,971	4,801	△170	非支配持分	1,736	1,755	19
その他	6,003	5,931	△71				
資産合計	34,398	33,295	△1,102	負債及び資本合計	34,398	33,295	△1,102
				親会社所有者帰属持分比率	26.2%	26.6%	0.4%
				D/Eレシオ (倍)	1.20	1.18	△ 0.02

単位:億円

	24年度1Q	25年度1Q	増減
営業キャッシュ・フロー	△123	240	363
投資キャッシュ・フロー	825	△ 459	△1,284
フリー・キャッシュ・フロー	702	△ 219	△922
財務キャッシュ・フロー	△630	△ 492	138
その他	69	△ 9	△77
現金及び現金同等物の増減	141	△ 721	△861
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,343	1,426	△917

II. 2025年度上期予想

単位:億円

	24年度 上期実績	25年度 上期予想 (8月時点)	増減	25年度 年間予想 (5月時点)
売上収益	12,414	11,000	△1,414	23,400
コア営業利益	295	900	605	1,500
(非経常項目)	(918)	(△50)	(△968)	(△450)
営業利益	1,212	850	△362	1,050
親会社の所有者に帰属する中間(当期)利益(△は損失)	△65	250	315	400
ROE	△0.7%	2.8%		4.2%
平均為替レート(円/USD)	152.78	145.00		145.00
ナフサ価格(円/KL)	78,000	63,800		68,000

単位：億円

		24年度 上期実績	25年度 上期予想 (8月時点)	増減	25年度 年間予想 (5月時点)
アグロ&ライフソリューション	売上収益	2,250	2,100	△150	5,300
	コア営業利益	142	160	18	550
ICT&モビリティソリューション	売上収益	3,075	2,800	△275	5,800
	コア営業利益	436	320	△116	560
アドバンストメディカルソリューション	売上収益	268	250	△18	600
	コア営業利益	4	△10	△14	40
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	売上収益	4,509	3,600	△909	7,800
	コア営業利益	△348	△190	158	△100
住友ファーマ	売上収益	1,804	2,050	246	3,500
	コア営業利益	30	720	690	590
その他	売上収益	508	200	△308	400
	コア営業利益	31	△100	△131	△140
合計	売上収益	12,414	11,000	△1,414	23,400
	コア営業利益	295	900	605	1,500

上期業績は堅調な見通し

単位:億円

	25年度 1Q	25年度 上期予想 (8月時点)	25年度 年間予想 (5月時点)	進捗率 (上期/年間)	24年度 年間実績
売上収益	5,261	11,000	23,400	47.0%	26,063
コア営業利益 (コア営業利益※事業売却益除き)	277	900 (約400)	1,500 (約1,000)	60.0%	1,405 (約800)
営業利益	255	850	1,050	81.0%	1,930
親会社の所有者に帰属する利益	△45	250	400	62.5%	386

コア営業利益

- アグロ&ライフ、ICT&モビリティは2Qも堅調な出荷が続き、住友ファーマの事業売却益も貢献
- 事業売却益除きの見通しも24年度比の改善に向けて進捗

親会社の所有者に 帰属する四半期利益

為替差損の悪影響はあるが黒字を確保、年間予想の達成に向け順調

(参考資料)

セグメント別売上収益 (四半期推移)

単位:億円

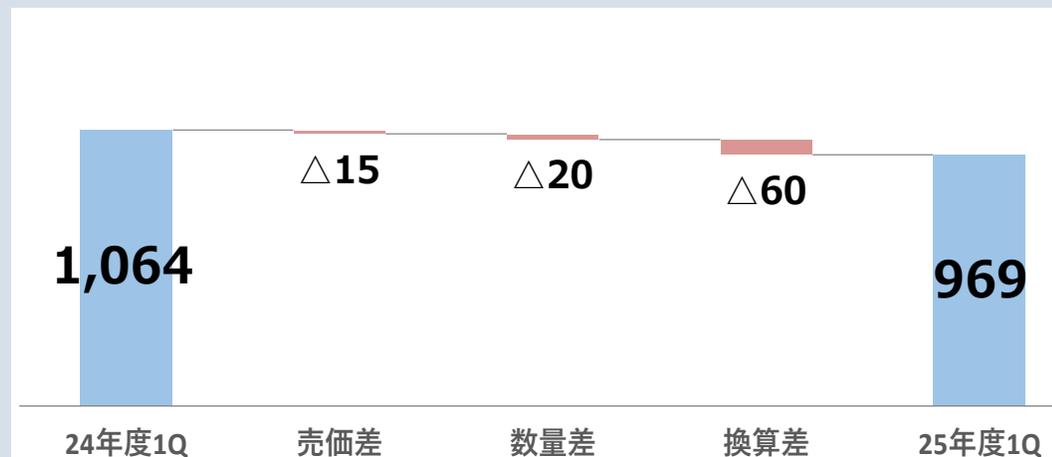
	24年度				25年度		
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	上期予想 (8月時点)	年間予想 (5月時点)
アグロ&ライフソリューション	1,064	1,186	1,381	1,771	969	2,100	5,300
ICT&モビリティソリューション	1,527	1,548	1,538	1,458	1,374	2,800	5,800
アドバンストメディカルソリューション	132	136	140	214	91	250	600
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	2,250	2,260	2,220	2,261	1,654	3,600	7,800
住友ファーマ	906	898	1,124	1,052	1,074	2,050	3,500
その他	243	265	232	258	100	200	400
合計	6,121	6,293	6,634	7,014	5,261	11,000	23,400

セグメント別コア営業損益 (四半期推移)

単位:億円

	24年度				25年度		
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	上期予想 (8月時点)	年間予想 (5月時点)
アグロ&ライフソリューション	49	92	54	355	22	160	550
ICT&モビリティソリューション	212	224	161	108	184	320	560
アドバンストメディカルソリューション	5	△1	8	28	△10	△10	40
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	△196	△152	△96	△141	△55	△190	△100
住友ファーマ	9	21	214	109	210	720	590
その他 全社費用等	△22	53	△36	346	△74	△100	△140
合計	57	238	306	805	277	900	1,500

アグロ&ライフソリューション



969億円 (前年同期比△95億円)

売価差

△15億円 □ メチオニン市況下落

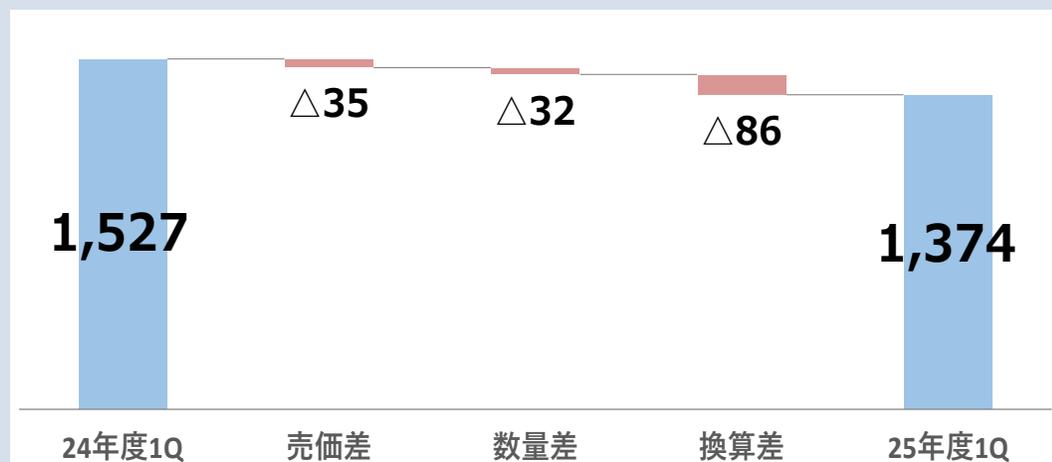
数量差

△20億円 □ メチオニン出荷減少

換算差

△60億円

ICT&モビリティソリューション



1,374億円 (前年同期比△153億円)

売価差

△35億円 □ 偏光フィルム売価下落

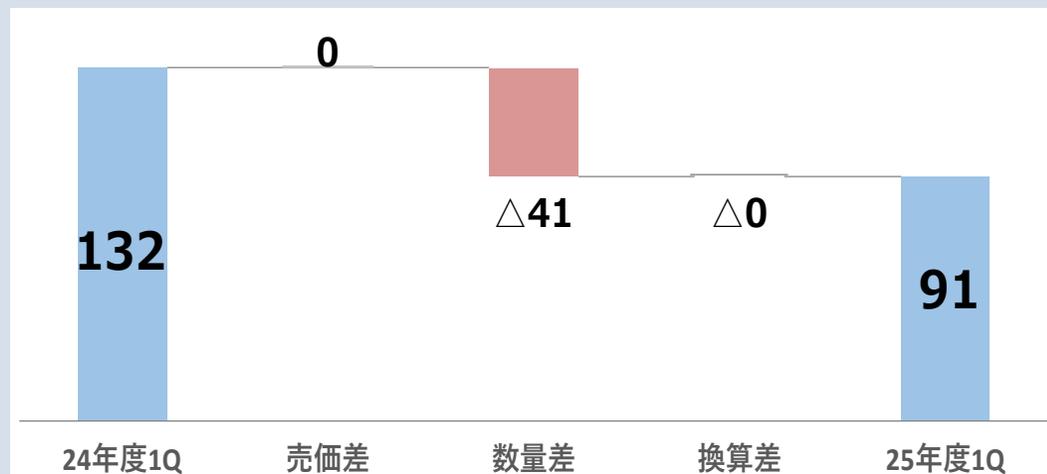
数量差

△32億円 □ ディスプレイ関連材料出荷減少
□ 半導体プロセス材料需要回復

換算差

△86億円

アドバンストメディカルソリューション



91億円 (前年同期比△41億円)

売価差

0億円

数量差

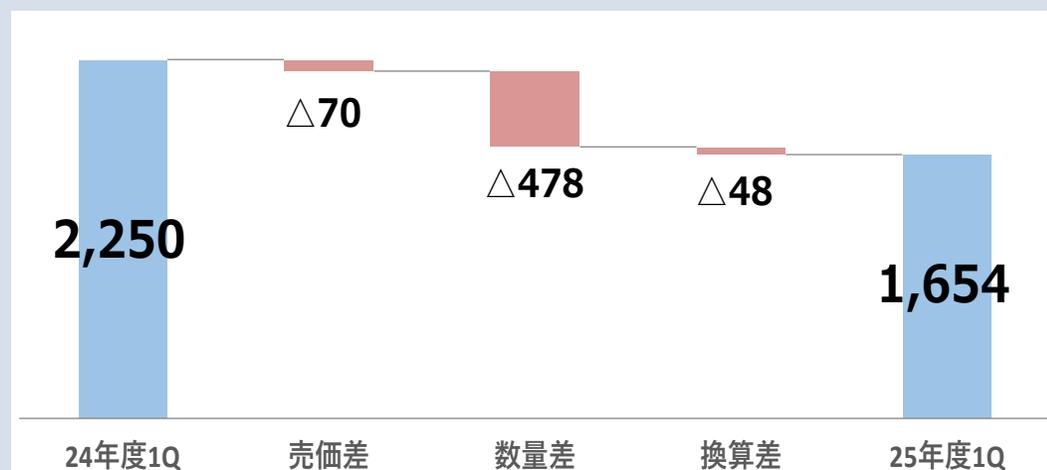
△41億円

□ 一部製品の出荷タイミング差

換算差

△0億円

エッセンシャル&グリーンマテリアルズ



1,654億円 (前年同期比△596億円)

売価差

△70億円

□ ナフサ・製品市況下落

数量差

△478億円

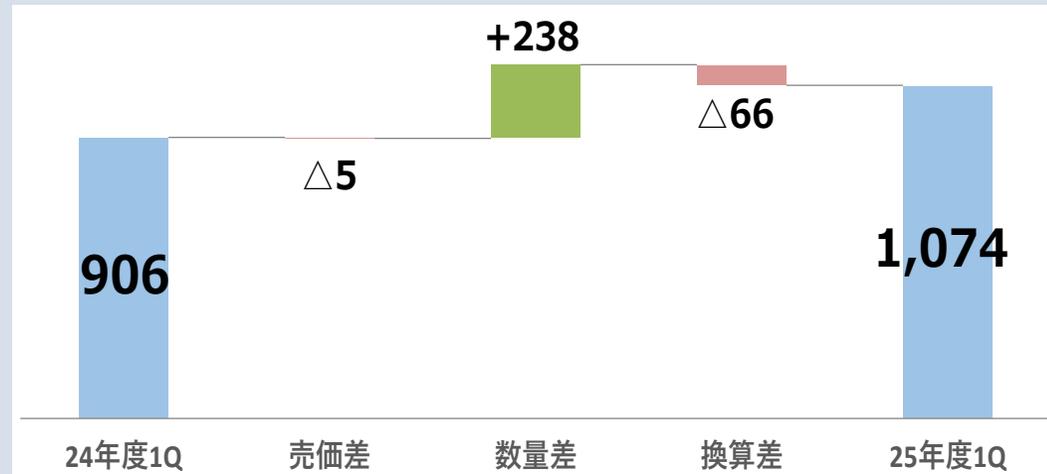
□ ペトロ・ラービグ社定修による販売子会社の出荷減少

換算差

△48億円

□ アルミニウム終売影響

住友ファーマ



1,074億円 (前年同期比+168億円)

売価差

△5億円

□ 国内薬価改定

数量差

+238億円

□ オルゴビクス・ジェムテサ拡販

換算差

△66億円

外貨ベース

会社名	売上収益		利益動向
	24年度1Q	25年度1Q	
ザ・ポリオレフィン・カンパニー (シンガポール) (百万USD)	215	197	↗ 交易条件改善
PCS (百万USD)	604	578	↘ 交易条件悪化
ラービグ・リファイニング・アンド・ ペトロケミカル・カンパニー (百万SAR)	7,984	11,493	↗ 安定稼働による影響、および石油精製マージン改善
東友ファインケム (億KRW)	5,300	5,138	↘ ディ스플레이関連材料販売数量減少
スミトモ・ケミカル・ブラジル・ インダストリア・キミカ (百万BRL)	442	361	↗ 交易条件改善
ベーラント・ノースアメリカ (連結ベース) (百万USD)	190	191	↗ 出荷時期ずれ

	24年度1Q	25年度1Q	増減	主な差異要因
日本	146	160	14	
北米	167	133	△ 34	<ul style="list-style-type: none"> ・ 邦貨換算差 ・ 販売時期の後倒しによる出荷数量減少
中南米	164	120	△ 44	<ul style="list-style-type: none"> ・ 邦貨換算差 ・ 競争激化による売価下落
アジア (インド含む)	170	182	12	
欧州その他	64	74	10	
合計	711	669	△ 42	